



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月2日  
東

上場会社名 東武鉄道株式会社 上場取引所  
 コード番号 9001 URL <https://www.tobu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 都筑 豊  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部主計担当課長 (氏名) 会田 賢太郎 (TEL) 03-5962-2183  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 ( 機関投資家・アナリスト向け )

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	308,582	8.1	39,087	62.2	38,200	65.0	26,375	102.4
2023年3月期第2四半期	285,422	22.1	24,097	260.8	23,151	168.6	13,030	682.9

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 36,687百万円 ( 142.6%) 2023年3月期第2四半期 15,120百万円 ( 366.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	127.59	—
2023年3月期第2四半期	62.46	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,722,616	514,155	29.5
2023年3月期	1,738,195	480,575	27.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 508,221百万円 2023年3月期 474,754百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2024年3月期	—	25.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	20.00	45.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2 2024年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭  
 2024年3月期末配当金(予想)の内訳 普通配当 20円00銭

## 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	626,000	1.8	65,000	14.7	62,000	13.1	41,000	40.5	198.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	209,815,421株	2023年3月期	209,815,421株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	3,096,082株	2023年3月期	3,099,118株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	206,717,982株	2023年3月期2Q	208,624,551株

(注) 自己株式に含めている役員報酬信託口が保有する当社株式数は、以下のとおりであります。  
2024年3月期第2四半期 91,700株      2023年3月期 107,700株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信 (添付資料) P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

「2024年3月期 第2四半期決算補足説明資料」につきましては、本日 (2023年11月2日) T D n e t で開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

(四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2023年11月17日 (金) に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定であり、この説明会で使用する資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定であります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけ変更や海外からの入国制限が緩和されたことにより、緩やかな回復の動きがみられました。一方、物価高騰や為替の変動、世界的な金融引締め等に伴う海外の景気が国内経済に与える影響などに注視する必要があります。

当社グループにおきましては、当年度は「事業構造改革と事業推進体制の再編の着実な実行」、「事業環境の回復傾向を捉えた収益拡大」を取組方針に掲げ、引き続き目標数値の早期達成を目指すとともに、事業環境の変化を捉え、次なる成長ステージに向けた取組みも進めてまいります。

当第2四半期連結累計期間の連結業績は、営業収益は308,582百万円（前年同期比8.1%増）、営業利益は39,087百万円（前年同期比62.2%増）、経常利益は38,200百万円（前年同期比65.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は26,375百万円（前年同期比102.4%増）となり、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益はそれぞれ過去最高を更新いたしました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## (運輸事業)

運輸事業では、鉄道業におきまして、感染症法上の位置づけ変更による通勤・通学利用の回復やゴールデンウィークや夏期休暇等を中心とした行楽利用の回復により定期・定期外ともに輸送人員が増加いたしました。さらに、鉄道駅バリアフリー料金制度導入及びスぺーシア Xの運行開始により、運輸事業全体としては、営業収益は103,461百万円（前年同期比10.8%増）、営業利益は16,288百万円（前年同期比68.3%増）となりました。

## (レジャー事業)

レジャー事業では、旅行業において自治体等の各種感染防止対策事業等の縮減により受託収入は減少したものの、教育旅行等の団体旅行を中心に旅行取扱高は回復いたしました。また、感染症法上の位置づけ変更による国内旅行需要及び入国制限解除に伴う訪日外国人旅行者の増加によるホテル業における都内ホテルを中心とした稼働率及び客室単価上昇、スカイツリー業における入場者数の回復等により、レジャー事業全体としては、営業収益は92,380百万円（前年同期比12.5%増）、営業利益は13,195百万円（前年同期比58.6%増）となりました。

## (不動産事業)

不動産事業では、不動産賃貸業において獨協大学前エリアに本年3月に開業した商業施設「TOBU icourt/トープ イコート」が寄与したことに加えて、スカイツリータウン業における国内外からの観光客の回復による来場者増加により、不動産事業全体としては、営業収益は24,766百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益は6,052百万円（前年同期比18.8%増）となりました。

## (流通事業)

流通事業では、百貨店業におきまして、外出機会の増加や脱マスク需要等により化粧品や婦人雑貨等が好調に推移いたしました。また、ストア業では、物価上昇による買い上げ点数減や閉店の影響により減収となったものの、販売価格の見直しにより利益が改善いたしました。

流通事業全体としては、営業収益は82,698百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は1,831百万円（前年同期比173.5%増）となりました。

## (その他事業)

その他事業では、建設業における完成工事増により増収となったことに加えて原価率が改善したことで、営業収益は38,371百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益は2,362百万円（前年同期比325.3%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の減少等により1,722,616百万円となり、前連結会計年度末と比べ15,579百万円（前期比0.9%減）の減少となりました。

負債は、有利子負債の減少等により1,208,460百万円となり、前連結会計年度末と比べ49,159百万円（前期比3.9%減）の減少となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により514,155百万円となり、前連結会計年度末と比べ33,580百万円（前期比7.0%増）の増加となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月28日の決算短信で公表いたしました2024年3月期連結業績予想及び配当予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2023年11月2日）別途公表の「第2四半期業績予想と実績との差異及び業績予想の修正に関するお知らせ」及び「2024年3月期第2四半期決算補足説明資料」並びに「剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

※業績予想につきましては、発表日現在で入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	69,255	48,985
受取手形、売掛金及び契約資産	85,146	70,055
分譲土地建物	19,235	24,643
その他	32,912	34,751
貸倒引当金	△459	△194
流動資産合計	206,090	178,242
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	530,107	524,316
土地	636,409	636,275
その他（純額）	227,331	231,111
有形固定資産合計	1,393,848	1,391,703
無形固定資産		
投資その他の資産	19,455	19,430
投資有価証券	73,614	87,735
その他	46,318	46,847
貸倒引当金	△1,132	△1,342
投資その他の資産合計	118,801	133,240
固定資産合計	1,532,105	1,544,373
資産合計	1,738,195	1,722,616

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,922	42,330
短期借入金	36,362	23,862
1年内返済予定の長期借入金	83,143	91,678
コマーシャル・ペーパー	-	10,000
1年内償還予定の社債	19,920	30,120
引当金	7,751	9,633
その他	260,339	238,313
流動負債合計	459,439	445,938
固定負債		
社債	158,160	138,100
長期借入金	494,592	476,172
引当金	994	975
退職給付に係る負債	43,997	43,374
その他	100,435	103,898
固定負債合計	798,181	762,522
負債合計	1,257,620	1,208,460
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	102,135	102,135
資本剰余金	51,958	51,958
利益剰余金	258,028	281,334
自己株式	△10,302	△10,302
株主資本合計	401,820	425,127
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,624	35,891
土地再評価差額金	47,593	47,560
為替換算調整勘定	144	184
退職給付に係る調整累計額	△428	△541
その他の包括利益累計額合計	72,933	83,094
非支配株主持分	5,820	5,934
純資産合計	480,575	514,155
負債純資産合計	1,738,195	1,722,616

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
営業収益	285,422	308,582
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	203,529	210,069
販売費及び一般管理費	57,794	59,424
営業費合計	261,324	269,494
営業利益	24,097	39,087
営業外収益		
受取配当金	893	1,009
保険配当金	441	411
その他	1,200	1,177
営業外収益合計	2,534	2,598
営業外費用		
支払利息	2,873	2,872
その他	607	612
営業外費用合計	3,480	3,485
経常利益	23,151	38,200
特別利益		
固定資産売却益	101	64
投資有価証券売却益	177	309
工事負担金等受入額	4,853	21
補助金収入	0	170
その他	181	60
特別利益合計	5,315	627
特別損失		
固定資産除却損	398	227
固定資産圧縮損	4,851	20
減損損失	1,714	374
投資有価証券評価損	-	336
退職給付制度終了損	423	-
退職特別加算金	409	-
その他	288	133
特別損失合計	8,085	1,093
税金等調整前四半期純利益	20,381	37,735
法人税、住民税及び事業税	7,364	11,523
法人税等調整額	△21	△276
法人税等合計	7,343	11,247
四半期純利益	13,037	26,487
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	112
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,030	26,375

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	13,037	26,487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,211	10,272
為替換算調整勘定	75	40
退職給付に係る調整額	△204	△112
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	-
その他の包括利益合計	2,082	10,199
四半期包括利益	15,120	36,687
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,110	36,569
非支配株主に係る四半期包括利益	10	117



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	運輸事業	レジャー 事業	不動産事業	流通事業	その他事業	計		
営業収益								
(1) 外部顧客への 営業収益	91,740	81,849	16,252	76,739	18,840	285,422	—	285,422
(2) セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	1,674	293	6,418	4,625	17,788	30,800	△30,800	—
計	93,414	82,142	22,671	81,365	36,628	316,222	△30,800	285,422
セグメント利益	9,676	8,322	5,096	669	555	24,320	△222	24,097

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	運輸事業	レジャー 事業	不動産事業	流通事業	その他事業	計		
営業収益								
(1) 外部顧客への 営業収益	101,677	92,167	18,266	77,823	18,647	308,582	—	308,582
(2) セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	1,784	212	6,500	4,874	19,724	33,096	△33,096	—
計	103,461	92,380	24,766	82,698	38,371	341,678	△33,096	308,582
セグメント利益	16,288	13,195	6,052	1,831	2,362	39,730	△642	39,087

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。